

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成22年度(2011年)3月卒業の方へ

大変な時期の卒業となりましたが、ご卒業までの長い道のりを歩きとおされたことをこれからの人生を歩む上での自信としてください。

「卒業証書」は発送済です(佐川急便)。未着の方はお申し出ください。「学生証」はご返送くださいますよう、お願いいたします。また、「卒業生アンケート」へのご協力をお願いいたします。

2 平成23年度(2011年)9月卒業希望の方へ

本年9月に卒業を希望する方で、2月までの「卒業試験」に合格していない方は5・6・8月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

3 平成23年度(2012年)3月卒業希望の方へ

●卒業試験 受験について

来年3月に卒業を希望する方で、現時点で「卒業試験」に合格していない方は、今年9月以降9・10・12・1月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

●卒業研究 申込みについて

「卒業研究」受講希望者は『レポート課題集2011(3・4年次)』p.98～

104, 181~182をよく読んで、5月5日（震災により延期しました）までに申込みを行ってください。

4 社会福祉士 取得希望の方へ

実習受講者へのご案内は個別に必要なに応じてお送りさせていただきます。

国家試験対策講義のくわしいご案内は4/10までにお送りさせていただきます。4/15までに未着で受講希望者は通信教育部へご請求ください。

1 発送物のご案内

実習審査結果通知（全員） 3月3日までに発送済み

実習内諾通知 内諾書が到着次第発送

「◆演習Ⅰ」「★演習A」結果通知（12/24事後レポート締切分）

1月27日発送済み

「◆演習Ⅰ」「★演習A」結果通知（2/25事後レポート締切分）

4月11日発送予定

「◆演習Ⅱ」「★演習B」スクーリング受講判定結果通知発送

4月22日発送予定

「★演習C」結果通知（1/7までレポート提出者分） 2月7日発送済み

「★演習C」結果通知（2月スクーリング受講者分） 3月5日発送済み



2 平成23年度新入生ほか「◆演習Ⅰ」「★演習A」受講希望の方へ

社会福祉士受験資格取得希望者は、「★社会福祉援助技術演習A」「★演習B」「★社会福祉援助技術実習指導A・B・演習C」などの申込みの際、受講順序、受講条件、申込期日が科目ごとにありますので順序よい履修と計画的な学習が求められます（『学習の手引き2011』p.107～112参照）。

とくに、3年次編入学者は、5月31日（または遅くとも7月15日）までに「★演習A」「◆演習Ⅰ」スクーリングの受講条件を達成しないと、来年度に実習ができませんので、ご注意ください。

「★演習A」受講条件 『レポート課題集2011（1・2年次）』p.193参照
「◆演習Ⅰ」受講条件 『レポート課題集2011（1・2年次）』p.129参照
震災の影響により入学や学習が遅れた方は、受講条件を免除する場合がありますが、その場合も5月31日までに申込みは行ってください。

また、昨年度までは「◆演習Ⅰ」「★演習A」とも再受講する場合は、レポートはあらためて提出していただいておりますが、今年度より合格済みのレポート（再提出の場合を除く）については、スクーリングの再申込みは必要ですが、あらためての提出は行わなくてもよいことにいたします。『レポート課題集2011（1・2年）』p.128, p.193参照。ただし、21年度までにレポートを提出してスクーリングを受講していない方は合格済みレポートを通信教育部まで送付してください。

今年度、事前レポート提出済みで、スクーリングを受講できなかった方のレポートは、こちらでお預かりしております。平成23年度スクーリング受講の際は、あらためての事前レポートの提出は不要といたします。ただし、スクーリング受講申込みは必要になります。



3 「◆社会福祉援助技術演習Ⅱ」・「★演習B」 受講希望の方へ

上記スクーリング申込締切日は、震災対応として4月15日に延長しました。受講希望者は、条件を満たしていなくても締切までに申込みをおこなってください。条件を満たしていない方も合理的な理由があれば受講許可の配慮をいたします。

なお、次回の申込締切日は9月15日で、スクーリング受講条件は、「◆演習Ⅱ」は『レポート課題集2011（3・4年）』p.56～57、「★演習B」はp.122～123を参照してください（震災の影響により、受講条件の特別配慮をいたす場合があります）。

また、昨年度までは「◆演習Ⅱ」「★演習B」とも再受講する場合は、レポートはあらためて提出していただいておりますが、今年度より合格済みのレポート（再提出の場合を除く）については、スクーリングの再申込みは必要ですが、あらためての提出は行わなくてもよいことにいたします（『レポート課題集2011（3・4年）』p.58, p.125参照）。21年度までにレポートを提出してスクーリングを受講していない方は合格済みレポートを通信教育部まで送付してください。

※ 「◆演習Ⅰ」・「◆演習Ⅱ」 平成21年度以前履修登録の方へ

平成21年度（一部平成20年度）の「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」の履修登録者で「演習Ⅱ」の単位未修得で同年度学費納入済の方には新しい教科書（『社会福祉士相談援助演習』中央法規出版 2009年）を平成22年3月中旬にお送りしております。また、上記以外の「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」履修登録者でまだ新しい教科書がお手元にない方は、4月30日までに任意の用紙にてお申込みください。締切日以降の申込みは、すべて有料となります。

『レポート課題集2011（1・2年）』p.125、『レポート課題集2011（3・4年）』p.54参照。



4 「体験学習・現場実習ガイダンス」の受講について《重要》

平成21年度以降の「体験学習・社会福祉援助技術現場実習ガイダンス」を受講していないと平成23年度の実習申込み→平成24年度の実習を行うことができませんのでご注意ください。

ガイダンスのみの受講申込みは、『レポート課題集2011（3・4年次）』巻末「平成23年度体験学習・次年度実習ガイダンスのみ申込書」（旧カリキュラム受講者）を利用して申込みください。

5 精神保健福祉士 取得希望の方へ

●「精神保健福祉援助演習」のスクーリング申込みについて

今年度5～7月の演習受講の申込期日は4/15まで延期いたします。今回申込みができない方は、次回9/15までに『レポート課題集2011（3・4年次）』p. 77～79の受講条件をご確認の上、同冊子巻末の「平成23年度精神保健福祉援助演習 登録カード」にて申込みを行ってください（震災の影響により、受講条件の特別配慮をいたす場合があります）。

●実習受講者・国家試験対策講義のご案内

実習受講者へのご案内は個別に必要に応じてお送りさせていただきます。

国家試験対策講義のくわしいご案内は4/10までにお送りさせていただきます。4/15までに未着で受講希望者は通信教育部へご請求ください。

6 教職免許状 取得希望の方へ

- 高等学校福祉科免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集2011（3・4年次）』『介護実習事前事後指導 介護実習』『教育実習の事前事後指導 教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。
- 特別支援学校免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集2011（3・4年次）』『障害者（児）教育実習の事前・事後指導 障害者教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。
- 免許状取得見込証明書の発行 教員採用試験を受験予定で、「免許状取得見込証明書」の発行を希望する場合の基準は下記のとおりです。
 - ・本年3月までに教育実習事前指導受講済の方
→ 原則として、申請があれば発行します。
 - ・それ以外の方
→ レポートを1通以上提出したうえで、「免許状取得見込証明書」の発行申請時に、来年3月末までに免許状取得に必要な単位修得ができる学習計画書を提出し、認められれば発行します。学習計画書は『学習の手引き』2008年版p.153、2011年版p.169の書式を参考に、科目ごとにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講などの予定を記入してください。実習が必要な方は、7/30・31の実習事前指導スクーリングを受講できる条件を満たすような学習計画を立ててください。

メッセージ

(言葉の力を信じて、緊急時につき許可を得ずに出典を明示して転載させていただきました)

Do my best, and let it be ! (@Hiro2MさんのTwitterより)

人の思いというものは立っている場所ですいぶん異なります。同じ被災地のなかでも〈隔たり〉はある…いま、わたしたちが被災者の方々に対してできることはこの見守りつづけること、心を届けること…(大阪大学のHP 鷺田清一総長式辞より)

対象に距離をおかない「没入」の感情的な態度はかえって危機を昂進させてしまう可能性があること、対象に「距離」をとり、起こっていることを冷静に観察することが結局は危機を乗り越える力になること(竹内 洋氏の言葉より)

マスクミその他にとりあげられることのない、無数の人の人生が被災地には存在している。かの地について想像し続けることをぼくはやめたくない。(石川直樹氏のHP 2011-3-20より)

私があなたにできることがあるという思い上がりはありません。私には、私のできることを私の場所ですることしかできません。(今村岳司氏のHP2011-3-21より)

災難は私たちを成長させてくれると、今は信じたい。今回の大震災は私に自己を見つめ直す機会を与えてくれた。まるで一枚の鏡のように。この鏡に向き合うと、自分の良心や社会的責任、他者に対する思いやりなどがはっきり見えてくる気がする。(朝日新聞HP 詩人・田原氏の寄稿「愛する街の苦難 心に穴」 2011-3-22より)